

成田市立図書館第8次図書館システム構築業務  
5年後データ抽出返還想定仕様書

5年後の2029年度のシステム入替時におけるデータ抽出に関する内容等について定めたものである。図書館の資料データは図書館・市の財産であることを踏まえ、データ抽出はデータの破損や、抽出漏れがないように行うこと。

#### 1. データの内容

データ移行にあたり提供するデータの内容は、以下を想定している。

- ・ 書誌データ
- ・ 雑誌タイトルマスタ
- ・ 雑誌カレント
- ・ ローカルデータ
- ・ 内容細目データ
- ・ 利用者データ
- ・ 利用者ID、パスワードデータ
- ・ 貸出データ
- ・ 予約データ
- ・ 今度読みたい本データ
- ・ Myページ関連データ
- ・ 発注データ
- ・ 成田のむかしデータベース
- ・ レファレンス事例データベース
- ・ パスファインダーデータベース
- ・ 成田市関係新聞記事データベース
- ・ デジタル化資料データベース
- ・ 地域の事典データベース
- ・ コードテーブル表

そのほか、図書館システムに登録されている図書館データすべて

#### 2. 抽出データ形式

抽出形式は以下を想定している。

- ・ 文字コード：UTF-8
- ・ データはCSV形式またはTAB区切りデータ形式

#### 3. 抽出回数

1次抽出（書誌凍結する）の後、差分抽出を行うことを想定すること。

- ・ 全件一括抽出とする。
- ・ テスト抽出1回、本番抽出2回（書誌、ローカル情報）、計3回とする。
- ・ 抽出日に関しては別途調整とするが、遅くともテストデータは稼働日の6ヶ月前、最終抽出は、閉館後2日以内に行い、データを引き渡せることとする。

※抽出作業は図書館休館日でシステムを利用していない日程に行う。

#### 4. 納品物

以下のとおりを想定している。

- ・ 抽出データ格納媒体：光ディスク（具体的媒体は本市と調整すること）
- ・ 抽出データ項目説明資料（コード表を含む）

※抽出データ項目説明資料の引渡し時期は、テストデータ引渡し時期とする。

#### 5. その他

- ・ 本書に定めのない事項については、本市と協議を行い、指示を受けること。